

Q 2歳と5歳の女の子の母親です。自分と性格が似ていて、神経質な長女よりも、夫に似ておっとりした次女の方がかわいく、どうしても長女に厳しくしてしまいます。先日、保育園で初めて友達にかみつきました。いくら聞いても私には理由を言ってくれませんが、どう接したらいいか悩んでいます。

A 「5歳と2歳の」ではなく「2歳と5歳の」となっていることだけでも、あなたの意識が下のお子さんに向いていることが分かります。性格が自分に似ているから、というのなら、あなたはご自身のことも好きではないのかもしれない。好きではない自分が上のお子さんに投影され、否定したくなるのです。

下の子の方がかわいい、というのは持ってもいい感情だと思いますが、それが行動に出てしまうのはよくありません。「長女には厳しくしてしまう」とのことですが、それはすでに本人も気づいているはず。このままだとお子さんも「ママよりパパが好き」となり、心の距離が少しずつ

自分に似ている長女が苦手



離れていってしまうことも考えられます。

5歳の子供が友達にかみつくとというのは珍しいことですので、よほどの理由があったのでしょうか。その理由を言わないのは「本当の理由を言えばまた叱られるだけ」と思ったのかもしれない。が、かんだことに関しては、習慣にさえなっていないければ、今回は気にしないでいいでしょう。

あなたには、お子さんのこともご自身のことも、すべてを「認める」という習慣を付けてほしいと思います。認めるとは否定しないということ。自分の性格はもちろん、お子さんを比較してしまっていることも認めましょう。その代わり、上のお子さんの行動や性格もすべて否定しないようにしましょう。あなたが認めるようになれば、お子さんもあなたを認めるようになります。何を言ってもまずは認めてくれると分かれば、何でも話してくれるようになります。そうすればきっと下のお子さんがうらやむくらいにいい関係になっていきますよ。

(こどもコンサルタント)